





日時:平成24年7月10日 18:00~

会場:ホテル国際21

スキースターズ長野・春季アスリート報告会 次第

日時:平成24年7月10日(火)18:00~場所:長野市 ホテル国際21

- 1. 開 会
- 2. 主催者代表あいさつ
- 3. 来賓紹介
- 4. 認定アスリート挨拶及び報告
 - ・松本 勲人 選手(アルペン)
 - ・上野 修 選手(フリースタイル)
 - ・平林 秀太 選手 (スペシャルジャンプ)
- 5. 乾 杯
- 6. 閉 会

■プロフィール



認定者名	まつもと いさと 松本 勲人	所属	白馬村スキークラブ	出身校
生年月日	1987年2月8日	年齢	25歳	白馬高校 法政大学

競 技 歴

①高校

大 会 年 月	大 会 名 (種 別)	成 績	備 考
2004年2月14日	ジュニア世界選手権大会(SL)	32位	FIS
2004年2月14日	ジュニア世界選手権大会クラスB(SL)	1位	FIS
2004年12月14日	第6回つべつカップ回転競技大会(SL)	1位	FIS
2005年2月8日	第54回全国高等学校スキー大会(SL)	1位	SAJ A 級
2005年2月24日	ジュニア世界選手権大会(SL)	30位	FIS
2005年3月18日	全日本ジュニアスキー選手権大会(SG)	1位	FIS

②大学

大会年月	大 会 名 (種 別)	成 績	備考
2007年3月11日	Far East Cup Japan Series 2007白馬カップ(SC)	1位	FIS
2008年2月14日	2008菅平高原カップ第1戦(GS)	1位	FIS
2009年1月16日	第82回全日本学生スキー選手権大会(SL)	1位	SAJ A 級
2009年1月22日	Far East Cup Korea Series第1戦(SL)	1位	FIS
2009年1月28日	車山高原ロシニョールカップ第1戦(SL)	1位	FIS
2009年2月27日	ユニバーシアード冬季大会(SL)	6位	FIS

社会人

大	会	年	月	大	会	名	(種	別)	成	績	備	考
2009	年1	2月	13日	Far East C	up chin	a ヤブリ	大会(GS)			1.	位	F.	IS
				FIS Far Ea	st Cup	2010シ	/ ーズン	/GSチャ	ッンピオン	/				
2010	年1	0月2	25日	ワールドカ	ップゾ	ルデン	大会				キャン	ノセル	W	C
2011	年:	3月	4日	Far East C	up Japa	ın Serie	s シュフ	ナイダー	-カップ (SL)	1.	位	F.	IS



全日本選手権大会 SL



FISファーイーストカップ ジャパンシリーズ 志賀高原CUP

アルペン:松本 勲人

■11-12シーズン報告

シーズン目標	コンチネンタルカップでSLの種目別タイトルを取り、来季のワールドカップの出場権を獲得する。
シーズン成果に ついて	シーズン序盤は怪我の影響で出場できない試合もあり、目標としていた種目別タイトルは取れなかったが、WCチームも参加した全日本選手権で3位に入った事は来季のステップアップにつながる成績を残せたと思う。
来期への課題	怪我で落ちてしまったフィジカルを前以上に鍛え、膝への負担を減らすようにする。オリンピックへ向けて重要なシーズンになるので、初戦から最高の状態で挑めるように準備をしていく。シーズンの中で調子を上げていくタイミングを見極め、重要な試合に最高の状態で挑めるようにする。
主な戦績	全日本選手権:3位/第67回国民体育大会:5位

■全戦績

日付	大会名	カテゴリー	種目	順位
2011/12/1	FISファーイーストカップ 中国 Wanlong Ski Area	Far East Cup	SL	DNS1
2012/1/9	FISファーイーストカップ 韓国 Jisan Forest Resort	Far East Cup	SL	8
2012/1/10	FISファーイーストカップ 韓国 Jisan Forest Resort	Far East Cup	SL	DNF1
2012/1/12	FISファーイーストカップ 韓国 Yongpyong Resort	Far East Cup	GSL	10
2012/1/13	FISファーイーストカップ 韓国 Yongpyong Resort	Far East Cup	GSL	9
2012/1/19	FISファーイーストカップ 韓国 Yongpyong Resort	Far East Cup	SL	5
2012/1/22	第67回国民体育大会冬季スキー競技会予選会		GSL	3
2012/2/18	オザキスポーツカップ2012福井九頭竜SL大会	FIS	SL	1
2012/2/19	オザキスポーツカップ2012福井九頭竜SL大会	FIS	SL	2
2012/2/15	ぎふ清流国体・第67回国民体育大会冬季スキー競技会	成年男子A	GSL	5
2012/2/23	2012志賀高原チャレンジスラロームレース	FIS	SL	2
2012/2/24	2012志賀高原チャレンジスラロームレース	FIS	SL	2
2012/2/29	FIS FAR EAST CUP JAPAN SERIES 2012 SHIGAKOGEN CUP	Far East Cup	GSL	14
2012/3/1	FIS FAR EAST CUP JAPAN SERIES 2012 SHIGAKOGEN CUP	Far East Cup	SL	8
2012/3/2	FIS FAR EAST CUP JAPAN SERIES 2012 PHENIX CUP	Far East Cup	SL	5
2012/3/4	FIS FAR EAST CUP JAPAN SERIES 2012 DESCENTE CUP	Far East Cup	GSL	9
2012/3/5	FIS FAR EAST CUP JAPAN SERIES 42nd SCHNEIDER CUP	Far East Cup	GSL	11
2012/3/6	FIS FAR EAST CUP JAPAN SERIES 42nd SCHNEIDER CUP	Far East Cup	SL	19
2012/3/23	第90回全日本スキー選手権大会 Sapporo	NC	GSL	9
2012/3/25	第90回全日本スキー選手権大会 Sapporo	NC	SL	3
2012/4/2	2012 FIS 野沢温泉カップ	FIS	GSL	13
2012/4/5	2012 FIS 野沢温泉カップ	FIS	SL	5
2012/4/21	第10回OKABE TETSUYA CUPスラローム競技会 Kiroro	FIS	SL	5
2012/4/22	第10回OKABE TETSUYA CUPスラローム競技会 Kiroro	FIS	SL	3
2012/4/27	第3回キロロスプリングシリーズ Kiroro	FIS	GSL	8
2012/4/28	第3回キロロスプリングシリーズ Kiroro	FIS	SL	DNF2
2012/4/29	第3回キロロスプリングシリーズ Kiroro	FIS	SL	6

■プロフィール

認定者名	うえの おさむ 上野 修	所属	野沢温泉スキークラブ	出身校
生年月日	1983年6月22日	年齢	29歳	飯山北高校

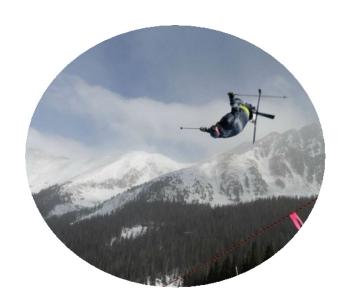


競技歴

大会年月	大 会 名 (種 別)	成績備考
2002. 3	JOCジュニアオリンピックカップ	1位

③社会人

大会年月	大 会 名 (種 別)	成 績 備 考
2005. 2	ワールドカップ 猪苗代大会	3位
2006. 2	トリノ冬季五輪	20位
2006. 3	全日本選手権大会	1位
2007. 1	ワールドカップ ディアバレー大会(USA)	3位
2008. 2	ワールドカップ 猪苗代大会	2位
2008. 3	全日本選手権大会	1位
2011. 2	冬季アジア大会	2位 M,DM 共に





フリースタイル・モーグル:上野 修

■11-12シーズン報告

シーズン目標	12月に行われるコンチネンタルカップ5位以内が年明けからのワールドカップ遠征メンバーに昇格できる条件なのでクリアする事。そして2シーズン振りに日本で開催されるワールドカップ苗場大会でいいすべりをし、12-13シーズンに繋げて行く。技術的にはスピードアップとそれに対応するエア(ジャンプ)の強化。
シーズン成果に ついて	当初の目標はしっかりとクリアする事ができました。年末のコンチネンタルカップでの条件クリアに併せてワールドカップ苗場大会ではシーズンベストの4位入賞を果たしました。特に、年明けからのワールドカップでは思うような滑りができなかった中で、技術的にもメンタル的にも少しずつ修正と調整を行いシーズン一番の目標としていたワールドカップ苗場大会に調子のピークを合わせられた事が、自信と共に来シーズンに繋がると確信しています。
来期への課題	シーズンを通して世界のトップと闘うことです。その為には、オフシーズンでのジャンプ練習(白馬さのさかWJにて)で世界トップレベルの難度の技を十分練習し、試合で不安無く出来るレベルでの習得が最低条件です。そして、このジャンプの練習こそがシーズンに向けての最重要課題だと思っています。併せて体幹を中心としたフィジカルの強化。
主な戦績	US selection Cup:3位/WC苗場大会: シングル4位、デュアル12位

■全戦績

日付	大会名	カテゴリー	種目	順位
2011/12/19	FIS race US selection cup #1	FIS	МО	17
2011/12/21	FIS race US selection cup #2	FIS	МО	58
2011/12/22	FIS race US selection cup #3	FIS	МО	3
2012/1/14	WC Mont. Gabriel		МО	20
2012/1/19	WC Lake Placid		МО	46
2012/1/28	WC Calgary		МО	35
2012/2/2	WC Deer Valley		МО	20
2012/2/4	WC Deer Valley		DM	DNF
2012/2/12	WC Beida Lake		МО	21
2012/2/18	WC 苗場大会		МО	4
2012/2/19	WC 苗場大会		DM	12
2012/3/11	全日本選手権大会(福島/猪苗代)		DM	DNF

■プロフィール

認定者名	ひらばやし しゅうた 平林 秀太	所属	白馬村スキークラブ	出身校
生年月日	1990年1月14日	年齢	22歳	大町高校
				明治大学



競 技 歴

①高校

大会年月	大 会 名 (種 別)	成 績	備考
2007年7月21日	第25回札幌市長杯宮の森サマージャンプ大会	1位	少年組
2008年1月5日	第49回雪印杯全日本ジャンプ大会(HS100)	5位	少 年 組
2008年1月27日	第86回全日本スキー選手権大会(HS120)	20位	
2008年2月3日	第57回全国高等学校スキー大会	7位	
2008年2月20日	第63回国民体育大会	4位	
2008年2月25日	ノルディック世界ジュニア選手権大会	27位	

②大学

+ 4 -	十	一	/# *
大 会 年 月	大 会 名 (種 別)	成績	備 考
2009年2月15日	第87回全日本スキー選手権大会(HS120)	11位	
2009年2月20日	第64回国民体育大会	11位	
2009年3月8日	第80回宮様スキー大会国際競技会(HS100)	10位	
2009年3月9日	第80回宮様スキー大会国際競技会(HS120)	17位	
2008年9月21日	第8回妙高サマージャンプ大会	18位	
2009年8月23日	第21回塩沢ジャンプ大会	3位	
2010年1月18日	長野県スキー選手権	1位	
2010年2月6日	第88回全日本スキー選手権大会	10位	
2011年1月19日	長野県スキー選手権	3位	



スペシャルジャンプ:平林 秀太

■11-12シーズン報告

シーズン目標	『現在の自分より前に』というテーマを自分の中で決め、国内の上位、または世界の大会への 出場を目標に一年間戦います。今シーズンこそ、後のないシーズンと自分自身を追い込んで いますので、それなりの覚悟を持って挑みたいと考えています。具体的には『国内一勝』を目 標としています。
シーズン成果に ついて	今年度は、スキースターズ長野として活動する最後の年でしたが、金銭面でのバックアップを受け例年に比べ充実したトレーニングを行うことができました。今シーズンに限らずこうして今までアスリートとして競技が続けてこれたことに感謝しながら最後のシーズンを必死で活動しました。目標は残念ながら達成できず成績は振るわない部分が多く皆様に恩返しすることは出来なかったですがとても幸せな競技生活でした。ありがとうございました。
来期への課題	新たなる生活のスタートを切りました。今後は自分のできる範囲でウインタースポーツの発展に貢献していきたいと考えています。今まで、支えたくださった方々の気持ち、思いを忘れずに今後も必死に生活していきたいと思います。15年間スキー競技に携われてとても有意義な時間でした。
主な戦績	塩沢サマージャンプ大会:8位/第34回長野県スキー選手権大会:2位/第90回全日本スキー選手権大会ノーマルヒル競技:33位、ラージヒル競技42位/鹿角サマージャンプ大会:15位

■全戦績

日付	大会名	カテゴリー	種目	順位
2011/7/31	サンピラー国体記念第9回サマージャンプ大会 HS100		ラージヒル	47
2011/8/20	第29回札幌市長杯宮の森サマージャンプ大会 HS100		ラージヒル	25
2011/8/21	第12回札幌市長杯大倉山サマージャンプ大会 HS134		ラージヒル	37
2011/8/28	第23回塩沢ジャンプ大会 HS86		ノーマルヒル	8
2011/10/29	鹿角サマージャンプ・コンバインド大会 HS84		ノーマルヒル	15
2011/12/17	第42回ピヤシリジャンプ大会 HS100		ラージヒル	29
2011/12/18	第26回吉田杯ジャンプ大会 HS100		ラージヒル	60
2012/1/22	第78回長野県スキー選手権大会		ノーマルヒル	2
2012/1/22	第67回国民体育大会長野県予選会 スペシャルジャンプ	成年A	ノーマルヒル	3
2012/2/5	第90回全日本スキー選手権大会 ラージヒル		ラージヒル	42
2012/2/8	第90回全日本スキー選手権大会 ノーマルヒル		ノーマルヒル	33

~インフォメーション~

≪趣旨≫

長野県のスキートップアスリートの活躍が長野五輪を沸かせた 1998 年から 10 年以上経過しました。

上村愛子選手のような世界トップスターが健在の今、スキー王国復活に向けて、長野県民とスキーファンによる地域から「感動と興奮」を呼び起す「選手強化・育成」のためのスキースポーツ支援強化プログラムを立ち上げることが、スキーの魅力と地域活性化に繋がると考えました。

(財)長野県スキー連盟は、この度トップアスリート支援クラブを立ち上げ、支援の輪を広げながら認定アスリートの競技活動をバックアップし、将来、世界へ羽ばたく「トップアスリート」を育てることを目指していきます。また、スキー競技会への運営支援を行うとともに、スキースポーツに対する理解を深める活動を行っていきます。

≪支援クラブの役割≫

- ・選手の安定した練習機会の提供
- ・海外遠征の機会の提供
- ・技術練習時間と環境の提供
- 大会でのポイントアップのための環境づくり
- ・やる気があり実績と結果を出す競技活動(選手生活)の場を提供

≪事業内容≫

- ・スキー連盟が一定の基準により選出した選手の支援活動
- 長野県におけるスキースポーツの発展に関する啓蒙告知活動
- ・スキー競技会開催に関する募金活動

≪年会費≫

- ・個人会員 一口 5,000円 より
- ・法人会員 一口 100,000円 より
- ※3 年会員も募集しております。3 年会員の方は年会費 10%控除の金額と致します。 (個人:13,500円,法人:270,000円)

≪会員特典≫

- ・クラブ主催による報告会(年2回)、スキーレッスンキャンプ、イベントへの優先参加
- ・常設(一般)レッスン割引券の提供
 - ※長野県スキー学校協議会に加盟するスキー学校のみ利用可
- ・国際大会の招待券の提供 ※クラブが運営支援する長野県内開催の国際大会

≪お問い合わせ≫

〒380-0955 長野県長野市安茂里上河原3557

(財)長野県スキー連盟 スキースターズ長野事務局

TEL:026-264-5888 FAX:026-264-5255

URL: http://www.ski-nagano.org/

ブログ URL: http://ameblo.jp/skistarsnagano





(財)長野県スキー連盟 トップアスリート支援クラブ 『スキースターズ長野』 選手データ

選手名	川浦 あすか		所属 長野市スキークラブ		出身校		
生年月日	1993年11月24日	年齢	18歳	表	血液型	Α	文化学園長野高校
住 所	長野県長野市						



競 技 暦

①小学、中学

大会年月	大 会 名 (種 別)	成 績	備考
2004年~2006年	NHK長野杯 長野県小学校アルペン選手権(GSL)	優勝(3連覇)	小学校4~6年
2004年~2008年	ゴールドウインジャパンチルドレンカップ(苗場)(GS,SL,コンビ)	優勝(5回)	小学校4年~ 中学校2年
2004年~2008年	FISチルドレン(世界大会)7回出場(GS,SL)	GS4位	カナダ ウイス ラ ー
2008 年 2 月	全国中学校スキー選手権(GSL)	優勝	中学校2年
2007年~2009年	JOCジュニアオリンピックカップ (GSL,SL)	優勝(3回)	中学校2年、3年
2009 年 3 月	全日本選手権(GSL)	GS3位	中学校3年

②高校

大会年月	大 会 名 (種 別)	成 績	備考
2010年~2011年	インターハイ(GSL)	優勝(2連覇)	高校1年~2年
2010年~2012年	国体(GSL)	準優勝(3回)	高校1年~3年
2010年~2012年	FIS (SL,GS)	通算11回優勝	高校1年~3年
2012 年 1 月	FIS ファーイーストカップ韓国(yongpyong)GS	優勝	高校3年生
2012 年 3 月	ファーイーストカップGSL種目別優勝	優勝	高校3年生
	現在 FISポイント GS(14.87) SL(16.16)	年代別世界ランク GS(6位)SL(4位)	高校3年生

③抱負

念願のワールドカップへの出場権を手にしました。 これからが本当の戦いだと思っています。

今シーズンワールドカップに出場した経験を生かし冬季国民体育大会、全日本選手権のチャンピオンをめざし

ヨーロッパカップ、ファーイーストカップ、ワールドカップに繋がるように活動していきたいと思っています。

私の夢はワールドカップ総合チャンピオン、そしてオリンピックに出場することです。

一日一日を大切に過ごし、この大きな目標に向かって頑張ります。